

幼・保の枠を越えて就学前の保育・教育を考える

～認定こども園スタートという変革期の中で～

就学前の保育・教育界の大変革期を迎えている今日、「子どもの最善の利益」を第一義にした保育・教育について、時代の変化を捉えつつ、基本理念・具体的実践のあり方等を検討することが求められています。

幼・保二元制度のもとでの既存の保育所・幼稚園と、平成18年10月よりスタート予定の認定こども園、それぞれの枠を越えて、どんなに時代が変わっても変えてはならないものと、変えなくてはならないものとは何かを見い出していきましょう。

本研修会は、全国保育士養成協議会・現代保育研究所が、最新の研究成果を生かした研修、すなわち研究と研修の一体化により、保育について、多様な角度から検討し、保育者のリカレント教育の場・保育者養成校教員、研究者の学びの場とすることを目的として、開催いたします。

日 時	平成18年8月25日 (金)	9:30 ~ 16:20
場 所	東京都豊島区高田三丁目19番10号 明治安田生命高田馬場第二ビル7階 会議室 (東京駅東西線高田馬場駅徒歩5分) (JR 山手線高田馬場駅徒歩7分)	
定 員	150名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)	
対 象 者	保育所、幼稚園等の施設長、保育者	
参 加 費	8,000円	

プ ロ グ ラ ム

●シンポジウムⅠ 9:30 ~ 11:45

「幼・保の枠を越えて就学前の保育・教育を考える

～認定こども園スタートという変革期の中で～

シンポジスト	石井 哲夫 (白梅学園短期大学 名誉学長)
	無籐 隆 (白梅学園大学・白梅学園短期大学 学長)
	* 赤坂 榮 (足立区おおやた幼保園 園長)
	* 若盛 正城 (まつぶし幼稚園・こどもの森保育園 理事長)
司 会	増田 まゆみ (目白大学 教授)

* シンポジストの変更がありました。森上史朗 (子どもと保育総合研究所 代表) が入院のため、赤坂榮と若盛正城を含めて5名で、「シンポジウムⅠ」が行われます。

休憩 11:45 ~ 12:45

●講義 「幼保合同保育・保育者の専門性に関する研究」から見てきたもの

○講義1	金子 恵美 (日本社会事業大学 助教授)	12:45 ~ 13:30
○講義2	増田 まゆみ	13:35 ~ 14:15
休憩		14:15 ~ 14:30
○講義3	柴崎 正行 (大妻女子大学 教授)	14:30 ~ 15:15

●シンポジウムⅡ 15:20 ~ 16:20

「幼・保の枠を越えて就学前の保育・教育を考える

～今後の方向性を探る～

シンポジスト	石井 哲夫 金子 恵美 柴崎 正行 増田 まゆみ
司 会	大嶋 恭二 (東洋英和女学院大学 教授)